

球磨川水系洪水浸水想定区域図(家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))
＜球磨川、前川、南川、川辺川＞

上流部

位置図



索引図



凡例

- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流によるもの)
- 市町村境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位周知河川

1: 32000 (A0)

「国土地理院の電子地形図25000『一勝地』『人吉』『免田』『高沢』『肥後田代』『多良木』『中津道』『頭地』『梶原』を掲載」

- 1 説明文
- (1) この図は、球磨川水系球磨川、前川、南川、川辺川の洪水予報区間および水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
- (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の球磨川、前川、南川、川辺川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により球磨川、前川、南川、川辺川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
- (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の影響に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していることと、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていることから、この区域の境界は厳密ではなく、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものとなっています。
- ※注) 国管理区間以外については、溢水・越水のみを考慮しています。
- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 国土交通省九州地方整備局八代河川国道事務所
- (2) 公表年月日 平成29年3月29日
- (3) 対象となる洪水予報河川および水位周知河川
- 球磨川（実施区間）
 - 左右岸：熊本県球磨郡湯前町宇焼尾五千五十一番地先市房第2堰堤から海まで
 - 前川（実施区間）
 - 左右岸：球磨川分派から海まで
 - 南川（実施区間）
 - 左右岸：球磨川分派から海まで
 - 川辺川（実施区間）
 - 左右岸：球磨郡相良村大字柳瀬字三石又九百四十九番の一地先の柳瀬橋から球磨川合流点まで
- (4) 算出の前提となる降雨 人吉上流域の12時間総雨量50.2mm
横石上流域の12時間総雨量40.4mm
- (5) 関係市町村 八代市、人吉市、戸北町、球磨村、相良村、錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村